

音楽表現 I	1年 前期・後期		演習2単位	担当教員名	古溝 徹・北村 裕子・星 律子
	卒必	幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ :ピアノに関する基礎の知識と実践 ② 目標 ・ピアノ演奏の基礎を習得する。 ・簡単な曲をピアノで演奏する。 ・簡単な童謡の弾き歌いが出来るようにする。					
授業の概要 ここでは、ピアノを演奏するための基礎を、実際にピアノを使いながら、習得する。ピアノの演奏能力には個人差があるので それぞれの学生に合った教材を選び、マンツーマンでのレッスンの形態をとる。最終的には、音楽Ⅱでの「童謡の弾き歌い」を出来る事が目標となるが、ここではその前段階としての、ピアノに関する知識（指番号や鍵盤の位置等）や技術を学ぶ。					
授業計画					
コマ(回)	項目	内 容			
1	ピアノ実技の活動計画	学生からピアノの経験を聞き取り、それを基にグループ分けをする。			
2	ピアノ実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な読譜力と技術を身につけることを目的とした個人レッスン</li> <li>・ピアノの実技に関しては、個人個人の実力の差が著しいため初級、中級、上級の三つのクラスに分け、さらにそれぞれの学生に合った教材で、ピアノの基礎的な技術を修得していく。</li> <li>・初級はバイエル40～60番台</li> <li>・中級はブルグミュラー25の練習曲、前半位まで</li> <li>・上級はギロック子供のためのアルバムから、比較的やさしいもの</li> </ul>			
3	ピアノ実技				
4	ピアノ実技				
5	ピアノ実技				
6	ピアノ実技				
7	ピアノ実技				
8	ピアノ実技				
9	発表会 I				
10	ピアノ実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さらなる読譜力と技術を身に付けるための個人レッスン</li> <li>・初級、バイエル70～100番台</li> <li>・中級、ブルグミュラー25の練習曲、後半</li> <li>・上級、ギロック子供のためのアルバムから、比較的難しいもの</li> </ul>			
11	ピアノ実技				
12	ピアノ実技				
13	ピアノ実技				
14	ピアノ実技				
15	まとめ				
16	ピアノ実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期に習得したピアノの技術をもとに、実際に保育所や幼稚園で使われるであろう曲の練習</li> <li>・「おべんとう」「おかえりのうた」「朝の歌」等それぞれのレベルに合わせた教材を使い、またその伴奏法も学ぶ。</li> </ul>			
17	ピアノ実技				
18	ピアノ実技				
19	ピアノ実技				
20	ピアノ実技				
21	ピアノ実技				
22	ピアノ実技				
23	ピアノ実技				
24	発表会 II	これまでの成果を全員の前で発表する			
25	ピアノ実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのレベルに合った童謡などを使って、弾き歌いの個人レッスン</li> <li>・季節の歌や、2年前期で行われる教育実習で使用する歌を想定して初級は3～5曲、中級は5～7曲、上級は10曲位をめやすに個人レッスンを進めていく。</li> </ul>			
26	ピアノ実技				
27	ピアノ実技				
28	ピアノ実技				
29	ピアノ実技				
30	まとめ	実技試験に向けたまとめ			
定期試験	童謡等の弾き歌いによる実技試験				
テキスト	こどものうた100				
参考図書	特になし				
教員の評価方法	学習態度(20%)、実技試験(80%)の総合で判断				
準備学習等 履修上の留意点	その日にレッスンを受けたものを、次回までに出来るようにしておく。				